



特集

「遊び」

美濃加茂ジュニア リーダーズクラブ

皆さんは、『ジュニアリーダーズクラブ』（以下『ジュニア』）の活動をご存じでしょうか。

『ジュニア』は、全国各地の子ども会活動で、子どもたちにレクリエーションを通して、「遊び」を教えています。

『美濃加茂ジュニアリーダーズクラブ』（以下『MJLC』）は、平成3年度に中学生3人のメンバーでスタート。現在は、中学2年生から高校3年生までの17人で活動しています。

今回は、『MJLC』の活動を、メンバーの声や利用者の声などを交えながら、皆さんに伝えます。

まかせてください！



写真左上、右共に、子ども会でのレクリエーション指導の様子（ぶらら・八百津町）

楽しんで活動しているのが今までうまくいっている秘けつ



教育部青少年課
大野昭仁 主任
平成15年度から
『ジュニア』を担当。

「ジュニア」の活動目的は、「遊び」を指導することにより、子どもたちが集団で遊ぶことの楽しさを知ってもらい、子ども会活動に生かしてあげることです。その目的に向かって、『MJLC』では、「子ども会へのレクリエーション派遣指導」「自主運営イベントの開催（アドベンチャーキャンプ・クリスマス会）」「交流研修会の参加・開催」などの活動を行っています。

市の『ジュニア』担当者である大野主任に、活動の目的やメンバーの様子などについて語ってもらいました。

『MJLC』のメンバーは、活動の中で新たな発見をしたり、友達をつくったりすることを楽しみにしているようです。そのような姿勢が今までうまくいっている秘けつのように感じます。

メンバーには、自分たちの活動が地域から求められているということを、常に頭に入れたら活動してほしいですね。そうすれば、さらに活動が充実していくと思います。